

## すべての皆さまに、快適な休憩施設を

### ■ 駐車場の混雑対策 — 物流事業者への支援 —

#### 大型車の駐車マス拡充

長時間駐車等により、深夜帯を中心に大型車の駐車マスが不足し混雑が発生していることから、直近3年で約800台分の大型車の駐車マスを拡充し、休憩施設の機能向上に取り組んでいます。2023年度は更に約200台を拡充予定です。

#### ダブル連結トラックへの対応

深刻なトラックドライバー不足に対する物流事業者のニーズ等を踏まえ、ダブル連結トラックに対応した駐車マスの整備を進めています。

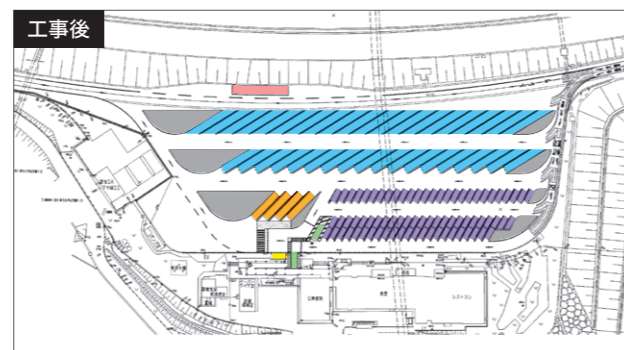
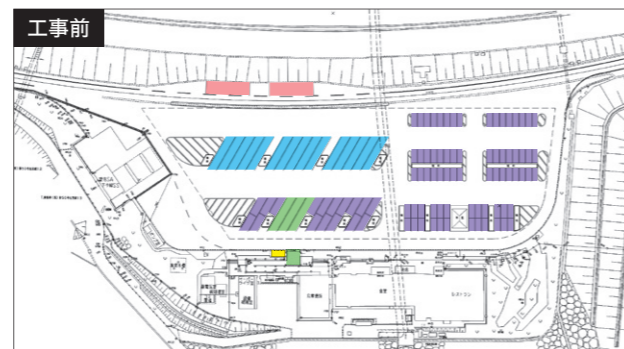
引き続き、混雑が常態化している箇所等においては、利用実態の調査を実施し、駐車マスの配置変更及び拡充を実施していきます。



山陽道 三木SA(上) ダブル連結トラックマス整備状況

#### 中国道 安佐SA(下)

2022年12月に大型車・バス専用・トレーラーの駐車マスを17台から43台に増設



■ 大型車マス ■ バス専用マス ■ トレーラーマス  
■ 普通車マス ■ 障がい者専用マス ■ 二輪車マス

### ■ シャワーステーションの充実

当社では、高速道路をご利用されるお客さまの疲労回復、くつろぎの提供として、11カ所のSA・PAにシャワーステーションを設置しています。

#### スマートキーの導入

シャワーステーションの更なる利便性向上を目的に、瀬戸PA(上)、小谷SA(下)、安佐SA(上)(下)にスマートキー(電子鍵)による予約システムを導入しています。

スマートキーをご利用いただくことで、順番待ちが不要となり、空いた時間をショッピングなどで有効にご利用いただけます。

今後もスマートキーの導入を拡大し、利便性の向上につなげていきます。



シャワーステーション設置箇所



シャワーステーションに導入したスマートキーの使用イメージ

### ■ SA・PAの更なる利便性向上

#### 無人PAへの営業店舗の設置

SA・PAにおけるサービスの拡充、新しい取り組みを協力して行い、高速道路を利用されるお客さまの更なる利便性の向上を目的に、株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの業務提携を締結しています。

新しい取り組みとして、2023年2月に無人PAだった山陽道 篠坂PA(上)(下)に営業店舗を設置しました。



山陽道 篠坂PA(下) 新設店舗

#### ■ お手洗いのリニューアル

お客さまに快適で安心してご利用いただけるトイレを目指して、自然光を取り込んだ明るい空間の演出や、女子トイレ内へのパウダーコーナーの整備などに取り組んでいます。

2022年度は、中国道 王司PA(上)のトイレをリニューアルオープンしました。



中国道 王司PA(上) トイレ内部・パウダーコーナー

#### ■ 地域とつながるウェルカムゲートの増設

高速道路ご利用以外の地域の皆さまも、SA・PAを日常利用していただけるよう、一般道からお立ち寄りいただける「ウェルカムゲート」を設置しています。

2022年度は、新たに名神高速道路 桂川PA(上)、菩提寺PA(下)、山陽道 篠坂PA(下)に増設しました。



名神高速道路 桂川PA(上) ウェルカムゲート及び駐車場

#### ■ 小さなお子さま連れのお客さまへ

小さなお子さまをお連れのご家族が快適に高速道路をご利用いただけるよう、サービスの整備を進めています。

|            |       |
|------------|-------|
| ベビーコーナー    | 106カ所 |
| ベビーカーの無料貸出 | 73カ所  |

#### ■ バリアフリー

高齢者の方、障がい者の方等のために、すべてのSA・PAにバリアフリートイレを設置しています。車椅子を使用される方や妊産婦の方が、駐車場内を横断することなく安全にご利用いただけるようにトイレ近くには優先駐車スペースを設けています。

|             |       |
|-------------|-------|
| バリアフリートイレ   | 307カ所 |
| オストメイト対応トイレ | 236カ所 |
| 車いすの無料貸出    | 94カ所  |

#### ■ インバウンド

海外からお越しのお客さまにも安心して高速道路をご利用いただけるよう、外国語版の高速道路ガイドマップの配布や、多言語翻訳アプリなどの活用による多言語翻訳サービスを導入するなどの環境整備を推進しています。

|                |      |
|----------------|------|
| JNTO認定外国人観光案内所 | 64カ所 |
| 多言語翻訳サービス      | 64カ所 |

設置箇所数：2023年4月現在

人と地域にとって、もっと価値のある場所となるために

■ 店舗リニューアルによる魅力の進化

地域の特色を活かし、より楽しくより快適にご利用いただけるようSA・PAのリニューアルに取り組んでいます。

地域のアイコン “こだわり処”

2022年2月以降、地域のご当地グルメや長くPAで愛されてきた名物看板グルメに焦点を当て、専門店“こだわり処”として4店舗をリニューアルオープンしました。

地域産食材の使用や、ご当地グルメを通じて、高速道路のPAから、西日本各地の地域の魅力を再発見していただくことを目指しています。



モテナス店舗を運営している西日本高速道路リテール株式会社は、農林水産省が展開する「野菜を食べようプロジェクト」に賛同し、「野菜サポーター」として、野菜の消費拡大に取り組んでいます。



中国道 社PA(下)  
播州ラーメン

山陽道 白鳥PA(上)  
元味かつ丼

第二神明道路 名谷PA(上)  
野菜たっぷり鉄板焼きそば

長崎道 大村湾PA(下)  
野菜たっぷり角煮ちゃんぽん

SA・PA情報

モテナス  
店舗情報

地域情報のPR

高速道路をご利用されるお客さまが周辺地域の観光資源や情報に触れていただける環境を整備し、併せて各地域とも連携し、地域の活性化に寄与するため、多目的スペース・情報カウンターを展開しています。

自治体との包括的連携

当社は、地域社会の安全・安心の向上と活性化、高速道路の利便性向上と利用促進を図るため、自治体との連携協定を締結しています。

詳細はこちら



中国道 美東SA(上) 多目的スペース

■ 地域に根差した高速道路の付加価値

西日本管内24府県の魅力ある“すぐれもの”を発掘・お届け



西日本各地でこだわってつくられた魅力ある“すぐれもの”や、「美味しかったけれどまた買いに行くには遠い」といったSA・PA限定商品をお求めのお客さま向けに、オンラインショップを運営しています。

商品に込められた地域の魅力やこだわりを皆さまにお届けすることで、西日本地域を応援します。



Voice

魅力を届ける



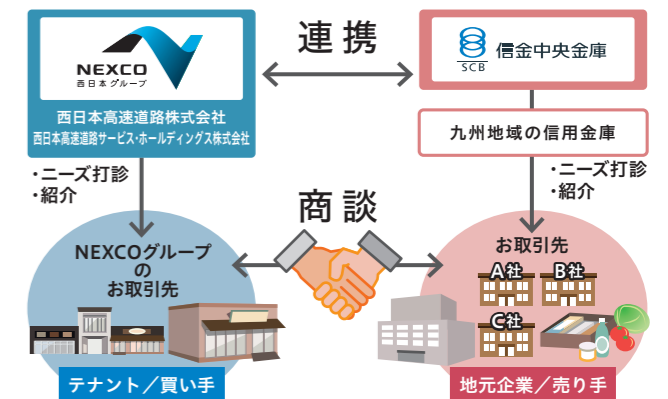
販売商品はこれまで培ったネットワークを生かして発掘し、今や1,300品以上に上ります。今後も品揃えを充実させ、西日本の魅力を発信していきます。

西日本高速道路 サービス・ホールディングス(株)  
店舗営業部 商品開発課 登 綾音

高速道路を通したビジネスマッチング

金融機関や自治体等と協力し、地域の企業とSA・PAの商業施設を運営するテナント事業者をマッチングする商談会を継続して実施しています。

地元企業との連携を強化することで、新たな地域の逸品や、地域の食材を活かした食事メニューを開発するとともに、企業が生産している地域産品の販路拡大を目指しています。



2022年11月の九州ウェブ商談会では、SA・PAテナント事業者15社と地元企業10社が参加。リモート形式で50商談が行われ、22件の成約となりました。

地元企業・学校との連携による商品開発

当社グループでは、地元企業が持つ顧客ニーズや市場動向をもとに高速道路オリジナル商品を開発することで、SA・PAをご利用いただくお客さまに新たな魅力をお届けしています。また、地域の学校との連携により、商品開発を通じた地域の魅力発掘と積極的な情報発信を、学びの場として提供する活動に継続して取り組んでいます。



福岡県の直方市内の中学校及び地元菓子メーカー「もち吉」とコラボした高速道路限定商品「九州道(どう)ですか? あられ」